

潮風グリーンウォーク整備事業

【事業概要・目的】(標準横断図を参照)

発生頻度が比較的高い地震(レベル1:概ね100年に一度)に対する津波を防御します。また、最大クラス(レベル2:概ね1000年に一度)の津波に対して、浸水想定面積を減らし、市民の皆さんが避難する時間をかせぎます。平成28年度から、二級河川栃山川から大井川港までの区間について次の工事を実施しています。

- ① コンクリートを厚くし海岸堤防を補強する ⇒ 海岸堤防を壊れにくくします
- ② 堤防の背後に土を盛り立てる ⇒ 津波の勢いを弱めて、内陸への到達時間を遅らせます
- ③ 盛土に植栽する ⇒ 植栽により盛土表面を津波から保護します

【整備効果】

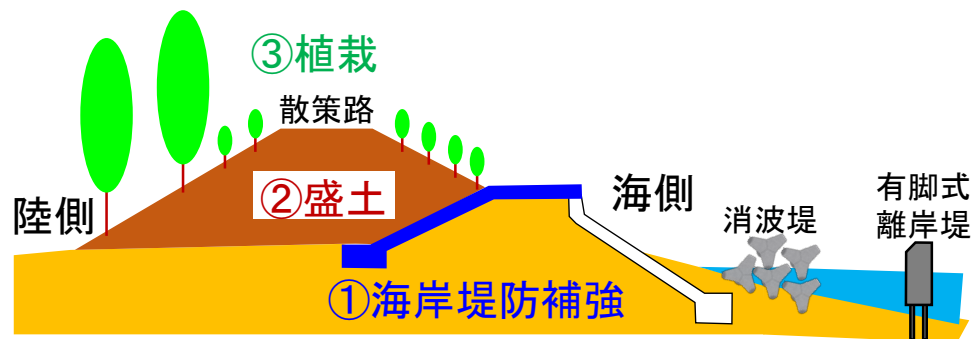
津波による浸水被害を軽減させることに加え、盛土の上を景観豊かな散策路として整備することでウォーキング等、市民の憩いの場として親しまれる施設となります。

【事業期間】

平成28年度から令和7年度までの10年間(予定)

※二級河川栃山川から吉永放水路までの区間について、海岸堤防の補強と背面盛土の整備が令和3年度に完成しました。(裏面を参照)

標準横断図



潮風グリーンウォーク整備事業



位置図

